

VILAYER DG NEXIS

取扱説明書

この度はtailwalkリールをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
このリールを正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき
リール同様大切に保管いただきますようお願い申し上げます。

1. 主な機能と特長

2. ご使用の前に

3. 各部の名称と機能

4. マグネットブレーキシステムの調整方法

5. 操作方法
6. 機能の説明

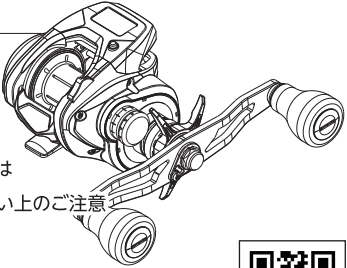
7. 便利な機能

8. バッテリーの交換方法

9. 故障かな?と思われる時は

10. お手入れ方法、お取り扱い上のご注意

11. 会社情報・お問い合わせ



取扱説明書をご覧くださいいない場合、もしくは注意事項が
守られていない場合は、保証等が受けられなくなる場合があります。

WEB取扱説明書はこちら

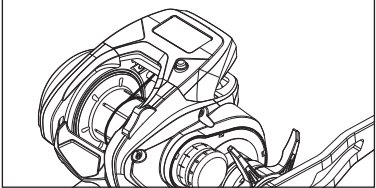
※ 本取り扱い説明書の図はイメージサンプルとなり、製品現物とは異なる場合があります。

1. 主な機能と特長

スプール交換	スプール交換時にカバーを開けて素早く交換可能。
バッテリー(電池)交換	バッテリーキャップを外すことで簡単にバッテリー(電池)が交換できます。
フリッピングレバー	フリッピング機構（クラッチレバーを指で押さえている時のみスプールフリーになり指を離すと巻上可能になる機能）のオン/オフ切替を行います。
ゼロ設定	水面の位置を0mに設定。より正確な棚合わせが可能。
高切れ補正	釣り中に糸が切れた場合、簡単な操作でラインデータの修正を行います。
ステーションリードドラグ	ライトゲームの常用域である500～1500g範囲のドラグテンション幅を大きく確保。スタードラグが一定のポジションを維持し、安定した調整が可能。
ドラグクリックサウンド	魚の抵抗でラインが放出される時に軽快なドラグ音が鳴ります。
棚セット	魚のアタリが多い水深を記録して、仕掛けの再投入の時にアラームで通知。
LEDバックライト	暗い環境でも水深確認が容易なライト機能。
内部調整 マグネットブレーキシステム	フレームとギアサイドカバーの間のマグネットブレーキの調整で、スプールの回転を制御可能。
セラミックボールベアリング	滑らかな回転でフォールスピードに差が出ると共に、耐久性も向上

2. ご使用の前に

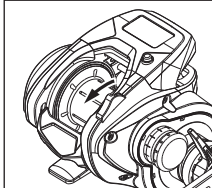
▶ スプールへのラインの結び方



ラインをスプールにしっかりと結び付けてください。
特にPEラインの場合滑りやすいので結び付け方が
弱いとスプール底面でラインが滑り、ラインを
巻き取れない恐れがありますのでご注意ください。

※ラインを巻く際には、竿に装着しバットガイドに糸を通した
状態で巻くことで、スプールへの偏りや外装部品への接触破損を
防ぐことができます。

▶ クラッチフリー



⚠️ ご注意
根がかりしたままラインに
高負荷がかかった状態で
クラッチを切る行為は
絶対にお止めください。
破損の原因となります。

親指でクラッチを下に押すとクラッチが切れ
スプールがフリーになります。

※クラッチレバーに指を掛けた状態で(半クラッチ=ピニオンギヤと
スプールの噛み合いが浅い)巻き上げたり、高負荷の状態ではクラッチを
切るとは、時にスプールギヤ(ピニオンギヤ)の擦り割れ部分を変形
させ故障につながる場合がございます。スプールを手前に引き込む
(回転させる)形でクラッチを切るようご注意ください。

3. 各部の名称と機能

デジタルカウンター

カウンター

電源スイッチ

フリッピングレバー

スタードラグ

クラッチレバー

デンションノブ

水深、入力データなどを
表示します。

電源ON/OFF、0-SET、
糸巻データの入力、設定用
ボタン。

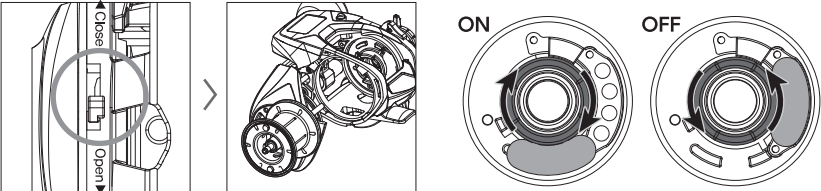
フリッピング機構を
ON/OFFするスイッチです。

魚の引きにあわせて、仕掛けが
切れないように巻上テンションを
調整します。

仕掛けの投入、巻き上げを切り替えます。
下に押すとOFF、ハンドルの正転でON。
ON：仕掛けの巻き上げ。
OFF：スプールがフリーになり仕掛けを投入。

スプールの回転にブレーキをかけ、
仕掛け投入のバックラッシュを防止します。

4. マグネットブレーキシステムの調整方法



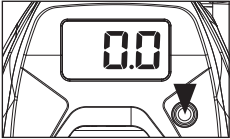
- 1 フレームの後面にあるレバーを「Open」方向にスライド
させてカバーを開き、スプールを外してください。
- 2 マグネットプレートホルダー(赤色の部分)を
操作して磁力を調整します。

スプール外径以上にラインが巻かれている場合や、
リーダーが結束されている状態ではスプールが外れないことがあります。

5. 操作方法

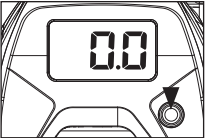
1 電源のON/OFF方法

ON ON/OFFスイッチを2秒以上押す。※ ON：液晶表示が「0.0」となります。



OFF ON/OFFスイッチを8秒以上押す。

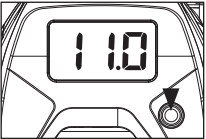
▶ カウンターが10m以内の場合



スイッチを押し続けると順に画面が切り替わります。

[ZEO] [OPT] [OFF] [OFF]が表示された
タイミングで指を離す

▶ カウンターが10m以上の場合



スイッチを押し続けると順に画面が切り替わります。

[CUT] [DEP] [OPT] [OFF] [OFF]が表示された
タイミングで指を離す

2 各モードへの操作

短押しで画面を切り替え、目的の画面が表示された状態でボタンを長押しして実行します。

スイッチON

0.0

[ZEO] ゼロ設定

[OPT] 各オプション設定

[OFF] 電源OFF

指を離す

SP1

SP2

LED

BUZ

OUT

OFF

2秒長押し

2秒長押し

2秒長押し

2秒長押し

2秒長押し

スプールモード選択(SP1/SP2)

LED選択

ライン放音

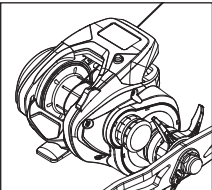
前の画面へ戻る

電源OFF

ラインデータを入力したいスプールモードに切り替えてから、ラインデータを入力してください。
スプールモードが切り替わると 画面に戻ります。

3 ラインデータの入力方法

- 1 ラインをレールワインドに通してスプールに結んでください。
電源をONにしてから、スイッチを5秒間押して[OPT]を選択してください。



スイッチON

0.0

[ZEO]

[OPT]

指を離す

- 2 スプールは[SP1][SP2]二つがあります。任意のスプールを選択し、各入力モードへ進んでください。

SP1

SP2

LED

BUZ

OUT

OFF

任意のスプールを選択し、
2秒長押し

2秒長押し

2秒長押し

2秒長押し

2秒長押し

短押しで切り替え

P

H

OUT

2秒長押し

2秒長押し

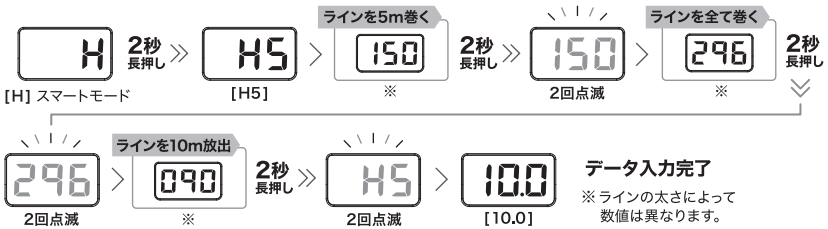
選択モードへ

スマートモードへ

各設定方法は裏面へ >>>

H スマート入力 **ラインの太さ(号数)・長さに関係なく利用する場合**

- 1 [H]画面でスイッチを2秒間押ししてスマートモードを選択してください。
- 2 ラインを5m巻き、スイッチを1秒以上押しと、カウンターが2回点滅します。
500g程度の負荷をかけて、ラインを巻いて下さい。
- 3 ラインを巻き終わったらスイッチを1秒以上押しと、カウンターが2回点滅します。
- 4 ラインを10m放出してスイッチを1秒以上押しと、画面に[H5]が2回点滅した後、
カウンターに[10m]と表記されます。
- 5 ラインのデータ入力が完了します。



E 1- 2秒以上スイッチを押したときに何らかの理由で設定が失敗した場合、画面に[E 1]と表示されます。恐れ入りますが、ボタンを押してスプール選択モードに戻り、再度入力を行ってください。

5m/10m 巻き取り及び放出時のご注意 表示されている数字は巻き取り(放出)中のラインの長さではありません。巻き取り(放出)時は直接ラインメーカーを見てカウントをおこなってください。なお、メーカーの無いラインの入力をする際は付属のメジャーを使用して計測してください。この際に、引き出したラインが絡まないように注意してください。

P 選択モード **入力されたラインデータを使用する場合**

※ラインメーカーごとに径が異なるため、指定のm数までスプールに巻けない場合がございます。予めご了承ください。また、径の違いによりカウンター表示と糸の放出にズレが生じることが稀にございます。そうした事例を踏まえてスマート入力をお勧めします。

- 1 [P]画面でスイッチを2秒間押しして、巻きたいラインの号数と長さを選択してください。
※このリールには4つのラインデータが入力されています。
- | PE0.8-400m | PE1.0-300m | PE1.5-200m | PE2.0-140m | |
|------------|------------|------------|------------|--------|
| PEライン(号) | PE 0.8 | PE 1.0 | PE 1.5 | PE 2.0 |
| 太さの目安(mm) | 0.13 | 0.15 | 0.18 | 0.22 |



- 2 選択した号数が表示された状態で約500g程度の負荷をかけてラインを巻いてください。
巻いた長さが画面上で測定されます。
- 3 ラインを巻き終わった後、2秒間スイッチを押してください。
- 4 ラインのデータ入力が完了します。

6. 機能の説明

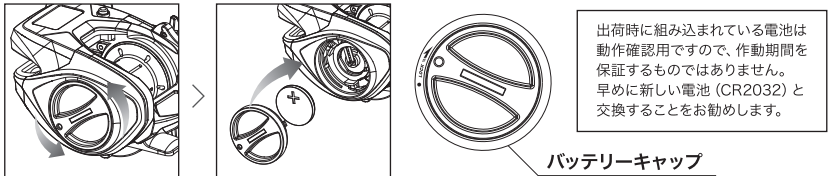
- 1 ゼロ設定 [ZEO] ラインが10m以内放出された場合のみ使用可能です。
スイッチを3秒以上押し
- 2 高切れ補正 [CUT] ラインを切れた位置まで巻取り、仕掛け等を取付けてから操作します。
ラインが10m以上放出された場合のみ使用可能です。
スイッチを3秒以上押し
- 3 棚セット [DEP] 指定の水深をアラームでお知らせします。
ラインが10m以上放出された場合のみ使用可能です。
スイッチを5秒以上押し
- 4 ライン放出音 [BUZ] ライン放出時10mごとにアラームが鳴ります。
- 5 LED選択 [LED]

AT	ON	OFF
スプールの回転が10秒間検知されない場合にバックライトがOFFになります。(スプールの回転でLEDがONになります。)	スプールの回転が10分間検知されない場合にバックライトがOFFになります。(スプールの回転でLEDがONになります。)	バックライトがOFFに設定されます。

7. 便利な機能

- 1 船べりアラーム カウンターの表示が5mから1mごとにアラームが鳴ります。
- 2 カウンター(液晶)表示OFF 本体を操作せず1時間経過すると自動で液晶表示がOFFになります(カウントは0に戻ります。)

8. バッテリーの交換方法



- 1 「Lock」の反対側にキャップを回す(クリック音が鳴るまで回してください)。
- 2 バッテリー(CR2032)を取り外し交換します。この際に+/-の位置を間違えないようにしてください。
- 3 「Lock」方向にキャップを回して閉じてください。

※バッテリーの交換は本製品の水気を拭き取り、水気のない場所で行ってください。

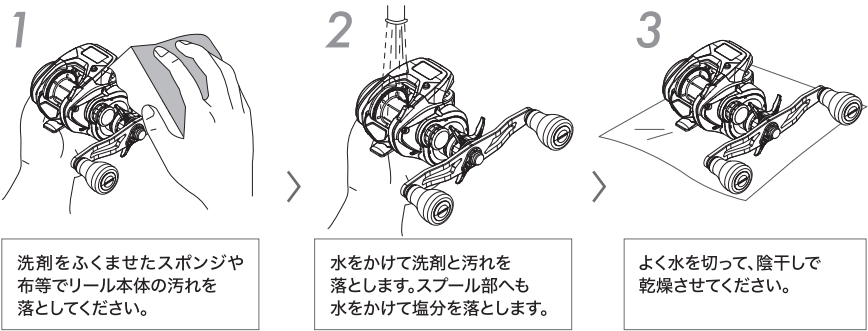
9. 故障かな?と思われたときは

故障かな?と思われた時、下記の内容をご確認ください。
下記の確認、対処をおこなっても正常に作動しない場合、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。故障内容、症状はできるだけ詳しくお知らせください。

症状	予想される原因	対処方法
カウンターが表示しない	電池が切れている	電池の交換
液晶画面が勝手に消える	電池の残量が少ない 自動OFF機能の確認	電池の交換
「CHA」点滅	電池残量が少ない	電池の交換
水深表示に誤差が出る	ライン入力が正しくされていない	ラインデータ入力を再度行う

10. お手入れ方法、お取り扱い上のご注意

▶ リールのお手入れ方法



※使用後の放置は腐食による性能低下の原因となります。

- ご注意**
- 洗剤は中性洗剤を使用してください。
 - 水に浸けて洗うことは、お止めください。
 - 高温、高湿の状態で長時間放置されると、変形や品質が低下するおそれがあります。
 - 洗浄後は風通しの良い高温、湿気のない場所に保管してください。
 - ドラグ部分には絶対にオイルなどを注油しないでください。ドラグのパワーが低下したり、動作不良の原因となります。
 - 専用防錆剤や潤滑油を使用してください。用途の異なる防錆剤や潤滑油を使用すると故障の原因となる場合があります。

▶ リール本体について

- スプールをリールから外した状態で、できるだけハンドルを回さないでください。ギア損傷の原因となります。
- スプールの外径や、フレームとスプールの隙間にオイルやグリースが付着しないように注意してください。(図1参照)油膜が発生すると、スプールの回転が妨げられる可能性があります。
- 最低推奨ラインよりも細いラインを使用すると、糸巻きの片寄りやバックラッシュなどによりスプールの隙間にラインの挟みが発生することがあります。細いラインをご使用の時にはご注意ください。
- スプール外径以上にラインが巻かれている場合や、リーダーが結束されている状態ではスプールが外れないことがあります。
- PEライン専用スプールとなっているため、ナイロンやフロロなどPE以外のラインは使用しないようご注意ください。ラインの収縮によりスプールが変形する恐れがあります。
- 根掛かりした時には、竿やリールで無理にあおらないでください。布などで、手を保護してラインをつかんで切るようにしてください。
- 落下などによる強い衝撃を与えないでください。
- ロッドポストなどに掛けておく場合は、リールが衝撃を受けないように注意してください。
- クラッチレバーが完全にONになっていない状態(ハーフクラッチ)でハンドルを回さないでください。クラッチやストッパーの損傷が発生する可能性があります。
- 偏光メガネの種類によってカウンターの液晶部分が見えにくい場合があります。
- カウンター表示は表面温度が-10度以下および60度以上の場合、液晶の特性上文字が見えにくい場合があります。
- 電池残量が少なくなるとカウンターに[CHA]が点滅します。

▶ その他

- ラインの種類やメーカーによる伸縮差などでカウンターに多少のズレが生じることがあります。
- レベルワインドと本体の間に指を挟まないように注意してください。
- 夏期もしくは冬期の車内など温度変化の激しい環境で保管するのはご注意ください。
- 不意なトラブルによって顔(特に目)を傷つけないために、釣行時は保護メガネやサングラスの着用をお勧めします。
- 製品の故障による付随的な損害(釣竿・ライン・仕掛け・竿掛け等の釣具、魚、交通費・乗船料等の釣行費)についてはいかなる場合にも保証及び弁償致しかねます。
- セラミックボールベアリングは硬い部品です。製品状態以外でもスプール単体の落下など衝撃には注意して下さい。
- サイドカバーが閉まりにくい時は、テンションノブを緩めて再度確認を行って下さい。また、開閉ノブが硬い場合は布などで指先や爪を保護しながら傷めないように操作をするよう注意して下さい。

11. 会社情報・お問い合わせ

お電話でのお問い合わせ

0120-33-8451

8:30~12:00 / 13:00~17:30 (土日・祝日・年末年始を除く)

パーツ及び修理につきましては、お買い上げの釣具店もしくは
全国主要釣具店または下記宛にお問い合わせください。
なお修理は部品代のほか手数料をいただきますのでご了承ください。



tailwalk
uniting various waters

OFFICIAL HP <http://www.tailwalk.jp>

よくある質問、Q&Aが
ご覧いただけます。

VILAYER DG NEXIS 製品ページ >



株式
会社

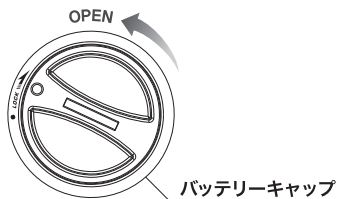
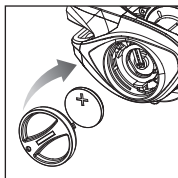
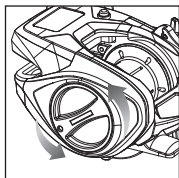
エイテック

〒173-0012 東京都板橋区大和町42-11

TEL:03-3963-8451 FAX:03-3963-0776 HP:<https://atec.fishing/>

【リールに内蔵されている電池について】

出荷時に組込まれている電池は、動作確認用ですので、作動期間を保証するものではありません。
早めに新しい電池 (CR2032) と交換することをお勧めします。



- ❶ 「Lock」の反対側にキャップを回す(クリック音が鳴るまで回してください)。
- ❷ バッテリー (CR2032) を取り外し交換します。この際に+/-の位置を間違えないようにしてください。
- ❸ 「Lock」方向にキャップを回して閉じてください。

※バッテリーの交換は本製品の水気を拭き取り、水気のない場所で行ってください。

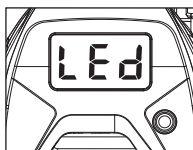
【電池寿命の目安】

ONモード(LED連続使用の場合) 約6時間の釣行4回程度

OFFモード(LED無し使用の場合) ONモードの約10倍程度

※新品電池に交換後の目安(電池購入時点の在庫期間・保管状態などによって若干変動します)

※水深(仕掛け投入時間+巻上時間)やアラーム回数などによっても電池寿命は変動します。



[AT]

スプールの回転が**10秒間**検知されない場合にバックライトがOFFになります。(スプールの回転でLEDがONになります。)



[ON]

スプールの回転が**10分間**検知されない場合にバックライトがOFFになります。(スプールの回転でLEDがONになります。)



[OFF]

バックライトがOFFに設定されます。

各モードのライン入力方法はVILAYER DG 本体取扱説明書をご参照ください

※スプールの番号とラインデータの情報は、メモを残すなどで記録しておいてください。

※ラインデータは、SP1/SP2の2種類のみ記憶できます。

※3種類以上の異なるデータ入力は出来ません(SP1/SP2のいずれかのデータに上書きする事になります)

VILAYER DG
製品ページ

